

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(小学校用)

都道府県名	愛媛県
-------	-----

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	今治市立城東小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	2	1	2	1	1	2	1	10	18
児童数	48	40	56	38	39	44	1	266	

研究の概要

1. 研究主題

基礎・基本を身に付け、進んで学ぶ児童の育成
- 算数科における個が生きる指導を目指して -

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

- 2年 算数(子どもの理解度に差が出やすい教科、学年であるため)
3年 算数(子どもの理解度に差が出やすい教科、学年であるため)
4年 算数(子どもの理解度に差が出やすい教科、学年であるため)
5年 算数(子どもの理解度に差が出やすい教科、学年であるため)
6年 算数(子どもの理解度に差が出やすい教科、学年であるため)

(2) 年次ごとの計画

平成14年度	<p>テーマ 基礎・基本を身に付け、進んで学ぶ児童の育成 - 算数科における個が生きる指導を目指して -</p> <p>研究の見通し(仮説) 個の実態や学習状況を的確に把握し、個が生きるような支援や指導を行えば、基礎・基本が身に付き、一人一人の学習意欲が高まり、学力を向上させることができるであろう。</p> <p>研究の内容・方法 ・指導方法・指導体制の工夫改善 ・個に応じた指導のための教材開発 ・児童の学力の評価を生かした指導の改善 ・個が生きる支持的風土のある学級づくり ・保護者への協力依頼</p>
--------	--

平成15年度	<p>テーマ 基礎・基本を身に付け、進んで学ぶ児童の育成 - 算数科における個が生きる指導を目指して -</p> <p>研究の見通し 個の実態や学習状況を的確に把握し、個が生きるような支援や指導を行えば、基礎・基本が身に付き、一人一人の学習意欲が高まり、学力を向上させることができるであろう。</p> <p>研究の内容・方法 ・指導方法・指導体制の工夫改善</p>
--------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導のための教材開発 ・児童の学力の評価を生かした指導の改善 ・少人数指導のよさを生かした指導の改善 ・表現力の育成（自分の考えを伝える力・高め合う力の向上）
--	--

平成16年度	<p>テーマ 基礎・基本を身に付け、進んで学ぶ児童の育成 - 算数科における個が生きる指導を目指して -</p> <p>研究の見通し 個の実態や学習状況を的確に把握し、個が生きるような支援や指導を行えば、基礎・基本が身に付き、一人一人の学習意欲が高まり、学力を向上させることができるであろう。</p> <p>研究の内容・方法 ・指導方法・指導体制の工夫改善 ・個に応じた指導のための教材開発（繰り返し指導の充実） ・児童の学力の評価を生かした指導の改善 ・少人数指導のよさを生かした単元づくり ・表現力の育成（自分の考えを伝える力・高め合う力の向上）</p>
--------	---

(3) 研究推進体制

<p>校長－研究推進委員会－職員会－学力調査部 授業調査部</p>

平成15年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

<ul style="list-style-type: none"> ・ 家庭の協力を得て、繰り返し指導（百ます計算）を充実させることによって計算力が向上し、「やればできる」という気持ちをもつ児童が増えてきた。 ・ 問題を自力解決できるように支援したり、フリートークを取り入れたりすることによって、発表したいという気持ちや表現力が向上し、学び合う姿勢が見られるようになった。 ・ 「算数が好き」と答える児童が6年生では、H14、6月75%からH15、6月、93%に増えた。また、「コースに分かれてする勉強が好き」と答える児童が94%いた。 ・ 教師の個を見つめる意識が高まり、系統性を大切に教材研究や授業実践をするようになった。
--

2. 今後の課題

<ul style="list-style-type: none"> ・ 自力解決したものを集団で高め合うための教師の支援の仕方 ・ 習熟の程度に応じた学習の工夫と単元構成の工夫 ・ 表現力の育成（自分の考えを伝える力・高め合う力の向上）
--

学力等把握のための学校としての取組

該当学年までの自作まとめのテスト（主に数と計算の領域）
学年末（2月）に該当学年の算数科の学力テストを実施

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- ・ H16、1、27 学力向上フロンティア事業第3回「今治管内地区協議会」において中間報告を行う

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。（複数チェック可）

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 6学級以下 7～12学級
 13～18学級 19～24学級
 25学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 一部教科担任制 その他
- 【研究教科】 国語 社会 算数 理科
 生活 音楽 図画工作 家庭
 体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無